



平成29年度 企画展

# ミャンマー大紀行

碧き回廊をゆく The Forests & Culture in Myanmar  
～Journey through the Golden Land～

2017.12.9(土)～2018.5.6(日)

牧野富太郎記念館 展示館 企画展示室・植物画ギャラリー

【主催】高知県立牧野植物園 【企画・運営】公益財団法人高知県牧野記念財団

【後援】駐日ミャンマー連邦共和国大使館、(独)国際協力機構(JICA)四国支部

【協力】アウンディン、池田博、炭木靖、ウェイミンティ、大久保智史、大西信吾、鈴木三男、田上雄三、  
能城修一、兵頭千夏、松田日那、松本清夫、安田重雄

(公財)日本財団協力援助事業「Kayin State Medicinal Plant Resource Center」ミャンマー

 高知 牧野植物園

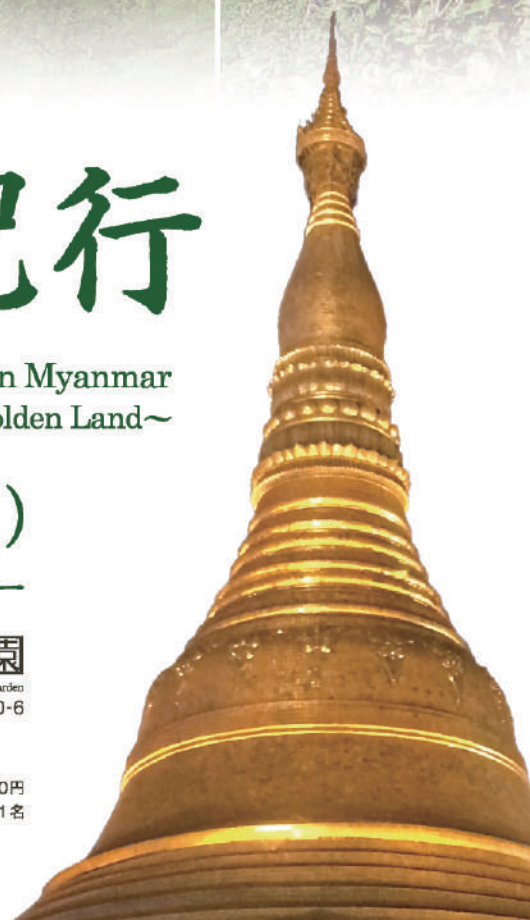
The Kochi Prefectural Makino Botanical Garden

〒781-8125高知市五台山4200-6

TEL 088-882-2601(代表)

www.makino.or.jp

【開園時間】9:00～17:00 【休園日】12/27～1/1 【入園料】一般720円(高校生以下無料)、団体620円(20名以上)、年間入園券2,880円  
(1年間有効のフリーパス) ※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、既傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者と介護者1名  
および高知市・高知県長寿手帳所持者は無料 □駐車場無料(普通車195台、バス8台)



# ミャンマー大紀行

## 碧き回廊をゆく The Forests & Culture in Myanmar ～Journey through the Golden Land～

東南アジア西端に位置するミャンマーは、生物多様性の宝庫として知られています。しかし、アジアのラストフロンティアとも呼ばれるように、多様性の解明がなされていない地域でした。この未知なるミャンマーで、植物多様性を解明しようとする試みが、高知県立牧野植物園とミャンマー林業省(現天然資源・環境保全省)との共同プロジェクトにより2000年から始められました。これまでに2万6千点を超える押し葉標本が収集され、21世紀に入り採集したミャンマー産標本数は世界一ともいわれています。

本企画展では、未知なるミャンマーの森林を堪能していただくほか、これまで取り組んできた研究活動の成果を分かりやすく、学術資料や写真をもちいてご紹介いたします。



### ミャンマー連邦共和国

The Republic of the Union of Myanmar



面積: 68万平方キロメートル(日本の約1.8倍)

人口: 5,141万人

民族: ビルマ族(約70%)ほか134の少数民族

主要産業: 農業

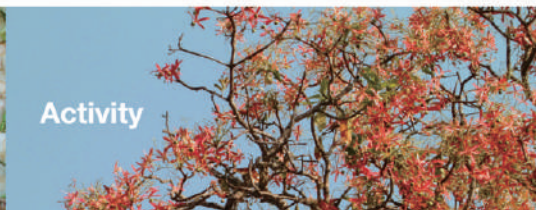
森林被覆率: 約47%



Forests



Culture



Activity

### 第1会場 | 森林紀行

さまざまな気候と地形を反映して、多様な森林が見られます。

ミャンマーの森林を探索せよ!

未知なる資源を求めてフィールドワークを体験していただきます。

### 第2会場 | 文化紀行

植物利用と人々の暮らしはじつに多彩。身近にある植物を活用して、豊かな生活を営んでいます。暮らしや活気溢れる市場で、伝統の中に息づく人々の知恵や工夫を探ります。

### 第2会場 | 体験コーナー

- フタバガキを飛ばしてみよう!  
ミャンマーに自生するフタバガキ。どんなふうにタネが飛ぶか試してみよう。
- ロンジーを履いて記念撮影!  
民族衣装を体験しよう。



Side Event



INFO | サイドイベント | 詳細は各サイドイベントチラシ、牧野植物園HPをご覧ください。●各申込日の9:00～植物園HP、窓口、FAXにて申込受付(先着順)

### 講演会 | ミャンマーの生物多様性を探る

ミャンマーってどんな国?ラストフロンティアと呼ばれるミャンマーの生物多様性を紹介する講演会です。写真随筆家、大西信吾氏による講演では知られざるミャンマーの大自然にせまります。

[日時] 12月10日(日)10:00～12:00

[場所] 本館 映像ホール

[定員] 80名 [参加費] 無料

[申込] 不要。直接会場にお集まりください。

### 講座 | ミャンマーの食べ物学

※①②のメニューは異なります。

ミャンマー料理を味わいながら、ミャンマーの植物と食文化について研究員がお話します。

[日時] ①2018年2月24日(土) 11:30～13:00

②2018年4月14日(土) 11:30～13:00

[場所] 展示館 カフェアルブル [定員] 30名

[参加費] 1,500円(ミャンマーランチ含む)

[申込] ①2018年1月3日(水)～

②2018年3月7日(水)～

### ▶ ギャラリートーク

[日時] ①2018年2月24日(土) 13:30～14:00

②2018年4月14日(土) 13:30～14:00

[場所] 展示館 企画展示室ロビー

[定員] 20名程度(先着順)

[申込] 不要。直接会場にお集まりください。

### ▶ 研究員とミャンマーを語ろう!

2018年4月24日(火)無料開園日「マキノの日」は、企画展示室で、ミャンマーについて研究員と気軽に語り合います。